

富岡東中学校だより

9月号

平成28年9月24日発行

横浜市立富岡東中学校

横浜市金沢区並木一丁目6番1号

校長 吉原 準一

富岡東中学校教育目標

富岡東中学校では「学ぶ力」を育て、よりよく「生きる力」をはぐくみ、高めます。

- 学習や生活に必要な基礎・基本の定着を図り、自ら学び考える力を育てます。
- 行事や学校生活などの様々な体験を大切にし、個性を伸ばし、心身を鍛えます。
- 人や社会と積極的に関わり、様々な学びあいを通じて、豊かな人間関係を作る力を育てます。

「一を聞いて（聴いて）十を知る（識る）」

校長 吉原 準一

この夏の期間に「受験のシンデレラ」というドラマを見ていました。大学受験で学習が進んだヒロインが、世界史を横に答えていく場面（同じ年代で国別に）がありました。一つを学ぶだけでなく色々なものを関連付けで、考えていける習慣をつけていくのだろうと思いました。きっと、このヒロインは、新聞を読んだり、ドラマを見てもその前後を推測することのできる人になるのだろうと思いました。オリンピックだけでなくパラリンピアンも大健闘しています。彼らを応援するだけでなく、自分は、自分の日常の中で何か努力できないものかを考えています。

「何かあったら、自分たちばかりでなく、地域の小学生やもっと小さい子どもたち、おじいちゃんおばあちゃんのことも考えていくんだよ」と言い続けて、3年目にやっと中学校と保育園の合同避難訓練が実現しました。手前に並木保育園の子どもたち、年長さんから一歳児まで130名近く、その右横にトミヒ3年生103名、その奥に2年生111名、転じて左側の奥には、1年生135名、見学の地域の方々6名や保育園本校職員を入れると542名が、3階中央廊下に避難しました。カリキュラムや生活の時間の違うもの同士が打ち合わせを重ね必要性を考えて都合をつけ合ったからこそ実現した訓練です。園長さんから「ホイ」と任された園児の温もりが、腕の中に残っています。小さい子どもたちも大変に頑張りました。

今年もまた、台風や水害で大変なことになっています。阪神淡路、東日本、熊本大分の地震といい、常総の水害、岩手十勝の水害、日本は、すっかり防災列島となってしまいました。被害に遭われたり、避難を余儀なくされている方たちに、改めてお見舞いを申し上げます。今年も昨年に引き続き「八大龍王 雨止めたまえ」と祈ります。

明け方の南の空に、低くシリウスが輝いています。天頂のプレアデースの女神たちを追うように、オリオンも輝いています。

小中ブロック校共通スローガン

あいさつで笑顔かがやく並木のまちに

防災避難訓練の様子(8月29日)実施

奥にトミヒ 2,3 年生 手前に園児たち 訓



練後には、トミヒ職員・3年生と一緒に退場

横浜こども会議が開催されました

私は、8月30日に横浜こども会議に参加しました。横浜こども会議では、金沢区の小中学校から一名が参加し、その年のテーマに沿って話し合いを行います。事前に各ブロックでも同じテーマで話し合う機会があり、そこで出た意見をまとめ、金沢区全体の会議へとつなげていきます。今年のテーマは「だれもが安心して生活できる、いじめがない、子ども社会をつくろう」です。

ブロックでの話し合いでは、並木第一小、並木中央小、並木第四小、並木中、富岡東中学校の2中3小で行うので、人数も少なく、一人ひとりの意見を積極的に出し合いながら活発な話し合いができました。話し合いを進めていくにつれて、新しいことに気が付ける場面が何度もありました。もちろん、いじめがこの世から一つ残らずなくなれば、それが一番良い。でももし、いじめが起きていたら、自分のちょっとした行動だけでも、いじめの防止につながるのです。相手の気持ちを考えて行動すること、人の支えになれるように気を配っていくことなど、一人でも取り組めることが思っていた以上に多いのです。そして、一人ではできないが、周囲のみんなと力を合わせればできることも多くありました。こうやって考えていくことで自分や自分たちの行動でいじめを防止することができるということに気付くことができました。必ず、一人ひとりが考えることが大切なのです。だからこそ、富岡東中学校のみなさん一人ひとりにぜひ考えていただきたいです。

(2年3組

尾島 音麗)



敬老の日スペシャル「えんがわ de お茶会」



敬老の日を翌日に控えた9月18日、富岡東にある、古民家をリニューアルしたコミュニティサロン「ジュピのえんがわ」さんに本校茶道部が招かれ、お茶会を実施させていただきました。

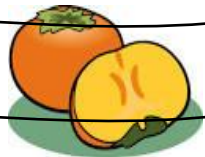
この試みは、「ジュピのえんがわ」さんのオープン半年記念と、敬老の日のお祝いを兼ねて行われ、近隣の70歳以上のお年寄りをご招待しての実施となりました。また、茶道部員にとっても日頃のお稽古の成果を発揮する好機となりました。当日は小雨まじりの天気となり、当初予定されていたウッドデッキでの野点(のだて)にはなりませんでしたが、OB1名と茶道部員が心を込めて「えんがわ」でお茶を点てさせていただき、各回満席になるほどの大盛況でした。

2時間という短い時間でしたが、お年寄りの方々との交流はもちろんのこと、駄菓子屋さんだった頃の「ジュピ」に足しげく通い、当時のことを懐かしそうに話すOBや、小さな頃を知る近所の方から「大きくなったね」と声をかけられていた生徒もいて、予想をはるかに上回る、地域の方々との心温まる交流の時間となりました。多くの方に喜んでいただいた上、「ジュピのえんがわ」さんからは、「これを機会に今後も是非、お願いします」と嬉しい依頼も受けました。更に、ご褒美としてなつかしの駄菓子やラムネなどもたくさん手に出来て、生徒たちも大喜びのお茶会となりました。

(茶道部顧問 永安 英美子)



「敬老のつどい」 富岡並木地区センターにて開催



金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会主催の「敬老のつどい」が9月19日(月)に開催されました。今年は、吹奏楽部がお楽しみ会に出演し、「笑点」のテーマを含めた親しみのある曲を演奏し、楽しい雰囲気を作ってくれました。お楽しみ会の司会では、生徒会の2年生(石原優花さん 尾島音麗さん)が元気よく務めてくれました。当日は雨天での開催でしたが、受付や案内のお手伝いを1年生(清田キヨシさん 神山渚於さん ハドレストン仁平さん)が快く引き受け、大きな声であいさつをし、笑顔で様々なお手伝いをしていたのが印象的でした。



また、試合で登校していたサッカー部の皆さんが、会場の椅子 300 脚の準備と片付けをしてくれました。地域の方々だけでは、時間もかかり大変なところを積極的に取り組み、その姿はとても頼もしかったです。

保健委員会学習会（救命講習会）

9月9日(金)、今年も金沢消防署幸浦出張所の消防士さんを講師にお招きし、救急法の講義と心肺蘇生法の実習を行いました。

～参加した保健委員の感想～

- ・命は人とのつながり。改めて命の大切さに気付けたのは、この救急講習でした。救命救急法では、心臓マッサージや人工呼吸やAED等を学びました。私はその時、人形でもパニックになってしまったので、本当に大事な人が倒れたら何も動けないと考えると、とても怖いです。だから、人が倒れたら落ち着いて行動するという事を考えて、動きたいと思います。
- ・救急講習は3回目で完璧だったと思っていたのですが、1年もたつと忘れていた事も多々あり、自分も復習をしながら皆と協力して講習できました。来年はもう講習を受ける機会はなくなるかもしれませんが、この体験を絶対に忘れないで、これから先に活かしていきたいと思います。



10月の主な予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	土	創立記念日	17	月	朝会 展示準備
2	日		18	火	2年合唱リハ 展示1
3	月		19	水	1年合唱リハ 展示2 SC来校
4	火		20	木	3年合唱リハ 展示3
5	水	3年 第2回進路説明会 SC来校	21	金	展示4 片付け
6	木	個別級区交流会 2年小中合唱交流会	22	土	
7	金	前期終業式 3年英語検定	23	日	
8	土		24	月	
9	日	グラウンド 富岡第二地区運動会	25	火	合唱コンクール(鎌倉芸術館)
10	月	予備日	26	水	
11	火	後期始業式・認証式 定例会	27	木	3年進路面談
12	水	総務会 SC来校	28	金	3年進路面談
13	木		29	土	
14	金	児童生徒交流日	30	日	
15	土		31	月	3年進路面談
16	日				SC…スクールカウンセラー

中学3年生を対象に英検（実用英語検定）を実施します。

横浜市では、英語によるコミュニケーション能力の向上に必要な英語の4技能（聞く、話す、読む、書く）の向上を図り、生徒一人ひとりが達成度を確認し、今後の学習目標をもつとともに、各学校が結果をもとに授業力の向上に生かすものとして、外部検定試験である、英検（実用英語検定）を実施しています。今年度から本校でも実施の運びとなり、10月7日に実施をします。